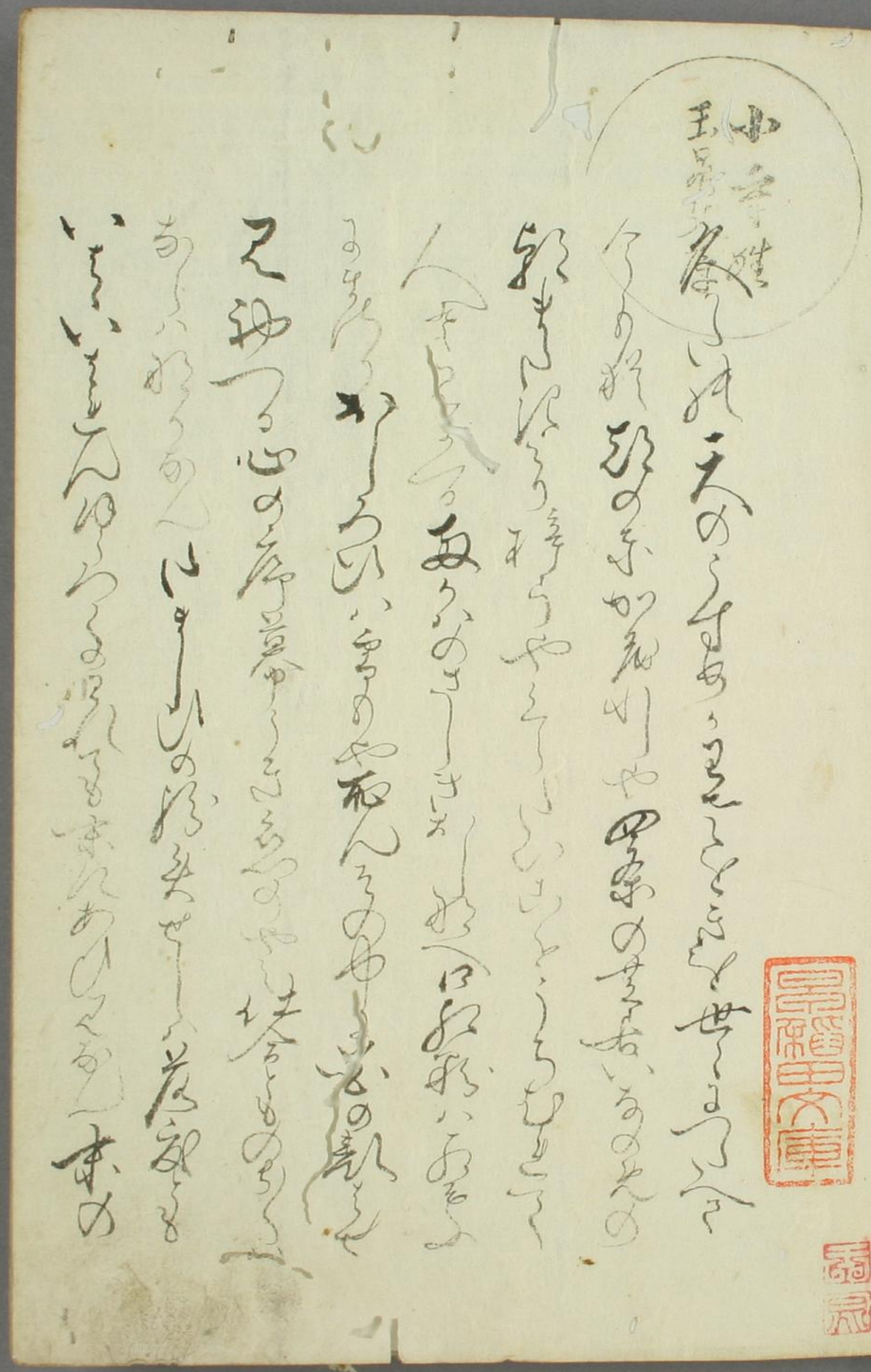
兒薪物雜考

貳

特別
14
696
2

特
イ4
696
2



[illegible]

[illegible]

[illegible]

見世物雜志巻之二

古樂園樓

○文政八乙酉年正月下旬ヨリ若宮境内芝居

小屋掛ル初ヨリ似真行

○正月十八日ヨリ　亀谷丑治郎

大隅山ノ内ノ芝居　京屋政吉

曳物ノ細工　京屋亀八

ヒヲヒヲ番付ヲ

中見　扇用櫻

下ノ人魚　文鳥

略紅毋猫

絵図ニ

竹谷富吉

増谷九

増谷かん

増谷八

○二月中旬ヨリ浅草境内ニ芝居

ヒラク

霍谷安治郎
浪花近吉
東　春吉
　　寿八
霍谷平吉
浪花一八吉

○冨士　大頭山門　雛鶴
　　本尊　　嵐猪三郎　猪面

○冨士　古寺　大頭
　　弟子　　人形方　藤井長次郎
　　大夫　　同
　　大夫　　同
　　大夫　　同

大夫　　豊井三代吉郎　　同　　仁吉
大夫　　井本伊佐吉郎　　同　　伊佐
玉藻線　　野沢助市
玉藻線　　霍谷市郎
玉藻線　　霍谷治義

大浮列　　拾分半長寿
右　　桂川連理柵　　磐屋

○青上　　大頭山門　　水谷真行
　　弟子　　細大
　　櫻田重助
　　井筒文吉

○六月上旬より大阪岩井門蔵前にて力持
興行角力場のごとく四方仕切りを設け
とあるごとく江戸者の出
金蔵　長蔵　吉五郎
長六郎　芳吉
其力持略記
大石（目方百七十貫）を持ち上げ其上へ人三人乗
伊丹三斗樽の上へ人三人乗　又ちからめし人
抜刀侍の上又八日みを人乗せ
ちからこと
大石持到ちからこと
五大力
ちからこと

○六月四日より清涼院芝居にて中村雀仲蔵の
中山喜樂　嫁入信田妻（是番附ニ依る記）
狂言八幡祭りあらしを
頭巾　扇　香
吃又平　中村鶴助　中村雀仲
和泉女　嵐寿三郎　中山喜樂
又平女房　嵐重三郎

○先の巻。名字不知と都季園[illegible]

文政五壬午年十月廿九。[illegible]大頭[illegible]怪異の噺[illegible]

笛 太鼓 三人 石田幸右衛門 [illegible] 口上 荒井 [illegible]

同年十月廿九[illegible]同府[illegible]出馬 都季園[illegible]十月初[illegible]有[illegible]

芙美天 同 騎方 [illegible] 長唄 [illegible] 大石萬作 [illegible] 上[illegible] 三人 口上 [illegible] 一六 [illegible] 金子

文政六癸未年正月廿[illegible]

檔呈 天辰 豆冊 汲善 車正

茶冊 正壽 檔呈

三味線 崔喜 政義 業市 頭取 角太 圓堂

同年十月十[illegible]東[illegible]前遷佛[illegible]諸見世[illegible]

清寿[illegible]

虎 唐人 狆 霍 木鳥 榴 尾長鳥

○十月中[illegible]大頭[illegible]

真行[illegible]大頭[illegible]

○十月[illegible]大頭[illegible]

大坂正鉦曲 博多長四郎 桂 文吾 口上 髮女三鳥 桑川巴鳥

右之通ニ付別紙ニ認ル

有之ニ事

○十月下旬ニ清書成ル　仙田彩之丞自筆

道中行粧未完

三春石安合紀　　竹頭軒重樂

空中雷世界

細工人

○十月中旬ニ大願成就門芝居ニ付力作記

富山尼軍出陣歌

真書太閤記　　赤穂鉛之傳

○九月朔日ニ大安宅ニ菊力真行　　初方

東方　　四加貝峯

東関　　撰

外ヶ浜

門前市庫

鳥井彦

行司　木村一直　木村仁三郎

七月ニ直行ニ付行ル所ニ付

○十月十一日ニ廣井八幡ニ付

○十月廣井八幡ニ軍書演歌ニ考菊ニ

大関紀

石井昇五

○十月中旬ヨリ清水寺ヘ浄瑠璃ヲ興行ス　大吹屋人

○十月下旬ヨリ清水寺境内ヲ中郎ヘ　揚屋興行

妹背山婦女庭訓

太夫　竹本綱太夫
太夫　竹本鳥太夫
太夫　竹本小三太夫
太夫　竹本二蔵太夫
三味線　豊沢仙助
三味線　豊沢金吾

荒井御七
松谷幸十郎
吉田与市
松谷与三郎
荒井紅八
荒井紅八
豊松傳七
吉田谷吉
松谷幸八
吉田和助
吉田与吉

○十月中旬ヨリ大阪門ヲ立テ出ス

口上
太夫

金沢羊羹
義経千里集
羊羹ヲ那須与市

布引滝ヲ番ヲ

○文政九戌年　番ヨリ大阪ヘ　ヒヤドロ　浪八ヲ

槍魚
二喜

○二月廿六日ヨリ清水寺ヘ

昭和上人

柿（もろこし）　真中
五谷八郎

陶
祝盛

太夫居敷ヲ

春日和助
春日力蔵
春日吉

中村金助
相谷市三郎
大谷宮義
大谷宮和
市川羊蔵

百下村百蔵
陸尾力蔵

○二月ヨリ大阪ヘ浄瑠璃

神風元軍ヲ強敵

春日

○[illegible]

[illegible]

○[illegible]

圓山石

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

玉八
弓百

○[illegible]

○[illegible]

三人[illegible]刀と呑[illegible]

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]

一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
○七月 [illegible]
○七月 [illegible]

○六月 [illegible]
右の中 [illegible]
○七月九日 [illegible]

大石百五十人目其よ
米三俵足す
千丈嶽獅子の子落し
米六俵 [illegible]
日蓮俵曲す
猿矢倉 [illegible]
米十五俵 [illegible]
[illegible]俵曲す
学の谷彦の白の曲す 四ツ目
獅子の [illegible]
[illegible]の曲す

土橋久左衛門
柏崎藏之助
弦木吉左衛門
小西彦左衛門
木村吉左衛門
[illegible]市郎

[illegible]酒 [illegible]米俵 [illegible]
○七月 [illegible]

若狭言 木下蔭荻間合戦 切狂言 [illegible]

○八月　[illegible]日[illegible]月、圓山応挙[illegible]

○[illegible]六[illegible]清長[illegible]　[illegible]義隨[illegible]

[illegible]

[illegible]得

[illegible]

[illegible]谷定　文[illegible]

大[illegible]盤日[illegible]桜[illegible]二[illegible]

○[illegible]十[illegible]人形[illegible]

鎌倉三代記

[illegible]

[illegible]

忠臣講釋　[illegible]

[illegible]十七[illegible]二[illegible]

義経[illegible]

十[illegible]三[illegible]

桂川連理柵

[illegible]太平記白石噺

[illegible]原[illegible]

三[illegible]雪[illegible]木田来

○[illegible]三[illegible]清長[illegible]

一番目　伊達[illegible]菊彩　二番目　いろは[illegible]四谷怪談

[illegible]伊達[illegible]彩二番[illegible]言[illegible]裏[illegible]

[illegible]伊達[illegible]本[illegible]

[illegible]

大序の幕[illegible]

[illegible]

[illegible]

▲二番目いろは假名四谷怪談ニ依テ文政十年[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

又四郎のかん[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

人名[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

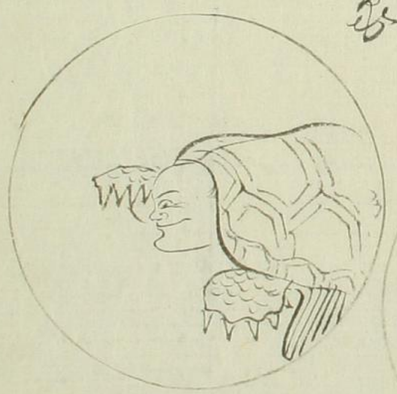
右之書附ニハ伊勢判官ニ十一月十日ニ
義經ニ子細有

十二月二ツ

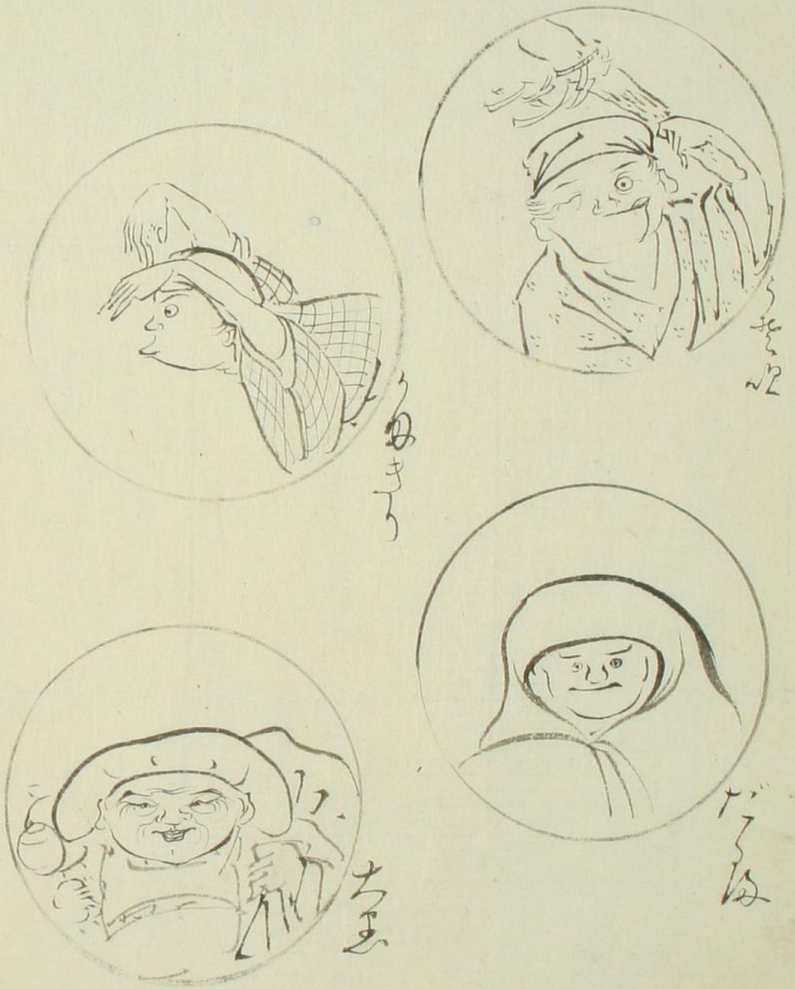
伊賀義盛市ヶ谷ニ

時ニ長柄ノ人一日ニ六日切ニ付年

女丈口



たこ



十月十日ゟ大頂山門御ゟ駱駝見せ江戸表
へ見せ申候後東国ゟ京都ゟ就ゟ西国ゟ高砂ゟ
ゟ宮ゟ一ゟ宮ゟ見せ

駱駝番附ゟ

八九三年國産

文政四年辛巳六月阿蘭陀人持渡　カメ五九　二疋
和名　駱駝當年壮八歳北七歳高サ九尺長サ弐丈其形
馬ゟ馬ゟ頭ハ羊ゟ頂長ゟ耳垂れ脚ゟ
鼻ゟ高ゟ折ゟ背ゟ間峯ゟ蔭の形の如し
ゟ四ツ足ハ食ハ草ゟ行事ゟ一日ゟ百里ゟ行ゟ
ゟ且童ゟ負ゟ千五百ゟ
十中の水腎ゟ
別ゟ

駱駝詩歌

舊の首夏の脊中にさも似たり
千歳らくらくい万象らくだ

若古尼こそ本来仏法に
来到くしこそ見るしこそ西来居未佛

立てこそ二尾こそ
一百のおこり
駱駝の皮革の
どんなとも
こそこそ
太鼓こそやあらん

榛園秋日

ムとこそ駱駝こそ
あるこの
こそ

一首山門より見れば孤峰多し
初会野劍区　不食貪駱駝

東都竟駱駝　南海州

初見明駝性自閑　遠従絶域入人間
我今百里牧羊去　願跨閑蕪一日還

唐の
山門
石
尚當地
見えこそ初編八日小屋文庫二編高力氏作号猿猴庵

又橐駝考に云書る是は東都定山公愷の作なり右に
書るごとく

橐駝　駱駝　駝駞
又　犦牛　特牛
犕牛　封牛　封は音峯に犎に作る

橐駝は正名なり駱駝の駱は橐と聲ちかく訛なり犦牛以下は同物異名にして其名の出るところは
なほ詳なる引証を得べし　橐は囊の橐なり　鄭玄が
下文の引証を得べし　橐は大なること囊なるが如く橐なり
詩箋に小なるを橐なりと云ふ　橐装を
連言すること直下篇の行装荷物の事なり　公劉の千橐
千囊とは則旅行の事なり　駝は流沙六畜に物を負ふを
稱なり漢書に駝を使て作り一馬と以て自他負ふ趙充國傳
とあるは是橐駝の名は駝獸牛に馬を別て駝と稱する

性質甲遠方へ物を負ふを駝運と云ふ義なり
駝は荷物を橐駝の背に負ふ故に是を稱して
荷物を幾駝と問ふ　○唐の懿宗咸通十二年同昌公主を葬る時其柩を曳きし人夫に酒餅飲四十橐駝を賜りし事是後世稱謂の起る
駱は絶て駝と同じ　則駝の字も橐駝なり
二音良久太乃字葛とある是名稱をあやまる
日本書紀推古紀に云く七年秋九月癸亥百濟国より駱駝
一疋驢一疋を貢ず　又同廿六年秋八月癸酉朔高麗より
隋の俘虜と土物駱駝疋を献ず　又齊明記に三年九月百濟
西海の使某等を遣り罷て駱駝一箇驢二箇を
献ず　記に云く橐駝と云ふは世俗伝来の誤なり
橐駝考の引書略記
海上珍奇集　晉書　山海經　周書

戰國策　楊雄長楊賦　匈奴傳　穆天子傳
西域傳　廣志　西域聞見録　漢書
菰文類聚　東觀漢記　和漢三才圖會
賢愚經　法花經　百喩經　增壹阿含經
開寶本草　史思明傳　食貨志　立行志
外國紀畧　唐類函　哉攬夷諺　輟耕録
爾雅釋獸　譚怪荒誕　本竹綱目　博物志
埤雅　東西洋考　侯鯖録　字典
正字通　瓊碎録　攬西雜志　姑妄聽之
如是我聞　滦陽銷夏録　簡明目録
海録碎事　南史　洛閑記　玉篇　拾遺記
異苑　五代史　明皇雜録　北史　白孔六帖
酉陽雜組　楊妃外傳　南齊書　魏書傳

後魏書　太平寰宇記　高僧傳　左傳
三水小牘　五雜組　穀梁傳　閑窓括異志
魯語　清明投奉録　輟耕録　西陽紀事
回疆風土記　洛中記　鄴中記　方術傳
注通鑑　晉書本傳　通鑑魏紀　秦本紀
滑稽傳　日本書紀

又神昌九年流記云
永神昌九永頭幸左文磯吉天明元年より寛政五年
迄拾二年ヶ月流右の朝と寛政五年九月
十八日於吹上
御上覧ゑゑ其節の風書を利右のごとき
向駝ゑ是及ひ
ゑゑ迄ゑゑ見中に一躰黄色ゑゑ
答　ヤエウツカ　イルエウツカ

脊正殿有之[illegible]細長ク頭小[illegible]有之

役所[illegible]八タ[illegible]

いろせ[illegible]

[illegible]

○九月十二日無甸善場[illegible]

○七月[illegible]

猿[illegible]

猿[illegible]

猿[illegible]

山[illegible]

市[illegible]

玉川[illegible]

[illegible]川[illegible]

山[illegible]

玉川[illegible]

[illegible]

[illegible]

○七月[illegible]

[illegible]

文政十三年

○正月六日ニ清水寺門内ニ於テ仕舞又ハ興行ス
去年ニ者ハ清水門内ニ於テ興行ス

○正月十八日ニ芝居ニ出勤ス

松嶋屋ニ住吉
尾ニ住吉
中村仲蔵
尾張屋市之丞
山下市之丞
相山甚左
中村芝翫
中村仲助

藤川友蔵
二代目尾ニ和
中山福ニ和
山下義ニ和
二代目ニ松

傾城博多織

二月十日ニ二の替り
菅原傳授手習鑑
國訛芭蕉楷

同計略花吉野山
染模様妹背門松

三月六日ニ三の替り
祇園祭禮信仰記
花春恨鏡鞘

姫競二葉繪双紙
憲飛鉢大和住来

○正月九日ニ又ニ大願ニ駱駝見ル
又ハ者ハ降ル四月ニ見ル

○二月 ニ日ニ櫻間定蔵ニ仕舞興行

○二月十三日ニ清水寺境内ニ芝居中座ニ百代ニ五郎
行ス女の子供も入ル
ま石男ニて

仕舞興行

中村霍山　長唄三味線　小鼓　胡弦　浄瑠璃　日三郎
市川市左衛門　芳村菊五郎　市川仁左衛門　小川菊義
中村小次郎
市川仁左衛門
荒川團次郎　浅尾常三郎　中村松右衛門　中村市蔵
中村長三郎　中村六右衛門　浅尾常三郎
中村長三郎　中村市蔵
浅尾常三郎　中村市蔵

妹背山婦女庭訓　頃城阿波の鳴戸

三月　日二の替り

饗応手本忠臣蔵　猿曳所出諏

昔十七日より三の替り

石山先陣鑑　隅田川續俤

霍山大の舞踊　前年病気全快年となり
[illegible]

○二月　大頃山門市左衛門　又ゝ梅吞奥行　[illegible]

○二月　饗応手本忠臣蔵　天竺徳兵衛　東行者　前月奥河

○冥土[illegible]七[illegible]

○冥土[illegible]清[illegible]

武徳安民記

太閤記

○首[illegible]あつる定[illegible]

○冥土八[illegible]

中村芝翫

[illegible]

[illegible]

[illegible]

切のゝ剱ゝハ色いきの見事ゝ[illegible]
銀ゝ海ゝ浮刻をゝゝや[illegible]
ゝとゝゝ文七ゝ蓋指枝ハ蓋ゝ[illegible]
書記書者の一ゝ[illegible]
の記相ゝハ様ゝ定ゝ造ゝ為ゝ[illegible]
芝歌のゝ[illegible]
ゝ形武茶の鐙ゝ[illegible]
蝋造ゝ面の乃ゝ[illegible]
の[illegible]
矢ゝ[illegible]
ゝ[illegible]
ゝ[illegible]
ゝ[illegible]

以様ゝ[illegible]
ゝゝ[illegible]

千糸亭　榛園
房成

芝居ゝ楽屋ゝ[illegible]
伊達紋の什ゝ蓋ゝ[illegible]
芝居ゝ蒔の一巻ゝ[illegible]
大入のゝ[illegible]
ゝ駒の[illegible]

古刀庵　長彦

花山亭　笑馬

龍廼屋

同　女

方昌園　玉依

日の光つよ術ある菅沼も月のうけ田と鶯の乳房
　　蓼葉子　　雅垣

いさ海せうへもの子世成動屋あるの鶯ときとの
　　留錦亭　　五紅

仁の字書ちちちちふ詩人の芝蔵とあるく故あるを
　　鶏の屋　　昌ち秋

あるとらいるるし鶯ときとうを的を飛てあて文七
　　一陽舟

ときし浅きとをきてこうせうて古ときへへてあれば原金文七
　　月園　　萩丸

見あの山るの中を顧うあくのつきいたちうう鶯
　　雅垣

るとおりの不仏おりしうに定と進ちや雀蓑のいとなへし

見あい夜ぶせるしとつめわ蓑見を成動うけいまさの役
　　二斛子　　佳雲

定紋の御園まりうやきん金ちゆ山るん人のめたる中村
　　鶴屋　　春香

けはまちとしる蔵の成動の田うこもうえ仏陀ちる踊
　　玉蓼亭

いるをうる歌いるる芳ちう十五の冨の小川や蔵のうの子
　　おくちちたとうとうし芝歌ちうとおきるおりうきこ成
　　いれ出ちいさいたちうう月人とうもすうくとうし
　　ちうたいるる　　月画屋　　多浄

芳ち故ら宮金ちうも十五の上への月ハ芝歌ちうへし
　　楽園　　秋屋

蔵ちう四十荷の菅沼すうき花仏家萩や蔵のうすち

丁子ニ朱ニ墨ニテナマエヲカリ

右之芝居へ花園連中長者丁延寿師より送り来る白と朱と入違ひにて
正面の見物場へ上ゲる高張弓六角
御あんどうを送る

此芝居の五月十五日より芝居の中ほどの
二三段目迄下ぶんを芝居宮中交合し
ゆへ見物の役者のうち墓見すると
白ろいもの大体列
男ハ白丁の方ゑ下ゲ女ハあるゆ役者
体と出あるゆ絵入大国のゆへ
男女絵のようなものゆへ出ゲ

前狂言大和ノ国井筒屋狂言 薩摩狂言 佐吉曽根崎村噂

昔ハ五月ニ二の替り

伊達安萩燕都裙

市川助十郎宮方ニ成り芝翫方ニ成り

芝翫仮名手本忠臣蔵

芝翫方ニ成り

六月四日

恋女房染分手綱

鐘入り 夢敵鞘

六月十八日

源平布引滝

鎌倉三代記

日廿八日切ると仕舞し

○六月十五日雙四郎定座

子位芝居

[illegible]

初狂言六月廿日より

石山先輩餘　狂言　隅田川續俳

二の替り至六月十日

假名手本忠臣蔵

入一向ふしぬけ分夜芝居にて形ばかりの出演ありて

一夜興行なる上下の出演にて三ばかり休

又〻〻〻

○[illegible]
ウンギヨトニ[illegible]

○[illegible]九日清[illegible]
[illegible]

曲枕亭義隨
松枝菴祖傳
風韻斎真誠
蝶窓得[illegible]
涼風舎立海
泳生菴花山
[illegible]弁園信覺
堪忍菴一得

○[illegible]十三[illegible]七[illegible]大佛[illegible]
[illegible]
芳春菴梅吉
山[illegible]全小[illegible]

千里の傳光
討雲合大光
春眠会大角
浮世の中大宗
秀蘭の寒菊

○七月十五日清玄先生小屋又ゝ来

芝居興行

夜

嵐和太郎　長頭巾　三味線
市川市太郎　三味線
中村松太郎
三桝鶴三郎　小唄　太鼓
澤村長三郎
中村大太郎
中村雷五郎

田中八十郎
芳村虎五郎
湖出豊十郎
桜谷子代七
石月菊二
小川伝三郎

夜

豊後三味線

常盤津文夫
岸沢新七

義形義龍

浅尾長三郎　清元
三味線
頭取

岸本倉次
岸沢新兵衛
沢村三右衛門

月日相言

伊賀越乗掛合羽　翌言　加賀見山舊錦繪

八月七日から張紙出る而て有る所十七ヶ所

義経千本櫻　椎の木の孤
阿波の狐

有ゝ

浅尾政三郎　佐ゝゝゝの孤の女　千村雷蔵

右雷蔵の役之藤助三郎　一日稽古ゝ相勤ゝ

有ゝ評判ゝ

○七月十七日大頂山門ゝ有ゝ　二面三眼ゝ馬

青馬ゝ有ゝ駒ゝ

嬰子中ゝゝゝ

○七月廿一日ノ夕大隅山ニ不思議ノ獣ヲ捕ル

獣ノ怪ノ事

其色白ク毛ハ長ク
尾ハ長ク
其形ハ犬ニ似タリ
其ノ足ハ中ニ
捕ル
下名川怪
名ヲ川ノ怪
獣ハ犬ニ似タリ
尾ハ長ク
其色白ク
其ノ足ハ中ニ
捕ル

○[illegible]大須山門[illegible]

芝居興行

市川猿治郎　伊達三味線
尾上多摩蔵　長唄
尾上多賀蔵　三味線
松嶋百合丸　[illegible]
中村駒吉　[illegible]
浅尾亀蔵　[illegible]
市川幾次郎　[illegible]
市川扇蔵　[illegible]
市川馬太郎　[illegible]

外本座大夫
雇囃子文之助

芳村伊清
桜谷市丸郎
桜谷私助
小川徳之助
小川二上八

沢村三吉
市川団三郎

外本座大夫
雇囃子[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

二の聲書聲を仮刻を略す

容顔出入漆　芦萱葉門筑紫蝶

妹背の門出

○八月七日吉前降すみの門花菊日あり
晴天十日ゝ五の門宅らし

○八月十三日若き女房を女房仮刻
書所を六条に略

景色會稽山

八月廿四日切狂言
於熱田色〻〻時雨松

市川助十郎　若女形
前　立役
坂東彦三郎　若女形
坂東蔦十郎　若女形
浅尾要十郎　若女形
市川三十郎　若女形
中山彦七　若女形
坂村東十郎　若女形
坂東岩四郎　若女形
浅尾要山　若女形
坂東寿十郎　若女形
立役

九月九日キリシタン仕舞

○八月廿日より大頂山門かゝのく圓山石橋仮
ゝ移廣小路神明社門弧ゝ引ゝ

○八月　契因須賀貝丁之溪堂にて[illegible]秀爾

[illegible]

○八月すゝらあつ[illegible]中風早[illegible]

九月初日の番組

鎖山　六ツ目　上平
新栗　七番　田高
鳴戸　八番　中平
[illegible]　[illegible]　小市
妹背山　二ノ中　村治
[illegible]　教真寺村　釜右
一ノ谷　三ノ切　橋喜
女[illegible]鶴　三番酒屋　掛合　小[illegible]
[illegible]

三味線
ツレ

仙[illegible]助
文吉

○八月十五日古須山門[illegible]ヲラニ夕陽
の[illegible]月[illegible]

○九月六日同所[illegible]三日ニ男花[illegible]
[illegible]　力持[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○九月十一日同所[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○九月十二日 廣井八幡宮高根川[illegible]

勧進本 高根川梅吉

取 [illegible]

特 [illegible]

○十月十九日 土蔵入[illegible]

興行 天氣[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

東の方

猫又
嵐の
小松橋
[illegible]
高の川
高取
[illegible]
荒熊
[illegible]
早井
[illegible]
[illegible]
[illegible]
関川

西の方

[illegible]
鏡
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

十月十七日より二の替り

立春姫小松　大序ヨリ三段目ミテ新ノ冠ノ通

戀飛脚大和往来　関取二代鑑

十月廿五日より

八重霞難波江入江萩

[illegible]　竹本綱太夫　三味線　竹澤兵吉

文字太夫　千賀太夫　織太夫　津太夫　出羽太夫　阿波太夫　三味線　霍沢喜久治　久作　文治　彦作　彦治

[illegible]　豊竹君太夫　三味線　霍沢福造

[illegible]

○十月廿六日より楫取り芝居大入

立役　市川三十郎　若衆　岩井福松

立役　中村我長　〃　中山福三郎

立役　浅尾勇十郎　〃　若門小三郎

立役　三桝榮弥　〃　若門猪四郎

立役　中山彦七　〃　山下長三郎

敵役　萩野大坂　若衆　若川吉五郎

家老　中村芝猿

立役　中村十蔵

三拾石艘始

十月十九日より三拾石より〜〜

一谷嫩軍記

市川三十郎
中村我長
中村芝猿
中村芝猿
中村十郎
中村十郎

康文立草

中山彦七
市川三十郎

以三相之ゝ〜〜ゝ〜〜時長拾〜〜

○十月十七日より廣小路神明開帳おかめ〜〜晴天
十日〜〜ゝ中前日角行

勅進帳　陣屋徳義
義経人　紅葉長吉

東の方

大関
関脇
小結
前頭

鶴屋
大島井
岩戸山
西の戸
都川
鏡岩
海の川
浦の川
寺
根
坂井川
松

越柳
蘭
猫又
鈴
鯨

西の方

行司　木村孫左衛門　木村伊左衛門

七日目取り組仕舞

○十一月廿三日分清寿院地内にて又〻住吉踊

真行世〻郡人〻〻〻〻

曲技亭義通

松枝菴松代

風船乗　清風金寿

三升園信覺

塚寛蔵得力

堤君子一得

○十一月廿四日分又〻大頃先の中風にて臥居る者

〻〻谷の事にて〻〻〻〻の者梅ヶ枝秋田行の

〻〻〻先前同り分る〻〻

○十一月廿五日本郡寺鶴恩院にて東西つゝ小

見せ物有り〻〻

目鏡　先頃〻大頃〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻

孤猫　〻〻又大頃〻〻先〻〻〻〻

西面三服の馬　右同断

金玉猫　此〻見〻〻〻〻〻〻

さゝ丹

曲馬

騎方　樋口金蔵

騎方　秋月孫三郎

陰方　秋月孫三郎

葵　陰方　金蔵

女葵　同　〻〻

口上　秋月新三郎

北斗　北斗の図寺に高塚き〻〻〻〻

吳服の奥の歌の男と〻〻〻〻

と〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻

○文政十一戊子年正月十日ゟ三日ゟ宮天場浅草
西洋ゟ興行ニ付ニ
包ニ紙ニ
先以春暖之川ゟも同しく四季咲之桜
切形事皆〻様の助朱西めとも以ゟ書十日
三日の間天場浅草ゟ西洋一座興行ニ付
者〻様後ゟ れ張ニ致ニ付ニ書ゟ
晴雨ゟ ゟ四季咲桜ゟ形ゟ
れ〻ゟ形ゟ同ゟ
四ゟ ゟ
ゟ ゟ
ゟ ゟ

地蔵堂西側借屋弐軒一所ニ而市ヶ谷
[illegible]
一 北清右衛門ハ立ち[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]借金[illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
[illegible]紙[illegible]
[illegible]芋吉[illegible]
[illegible]

○二月二日ニ廣小路の橋[illegible]
[illegible]
○二月二日ニ清寿院[illegible]
[illegible]
[illegible]
中旬ハ[illegible]
[illegible]

太夫　竹田嶋蔵　笛　藤井與吉
〃　若山丹治　三味線　玉本亀吉
〃　鈴木清蔵　三味線　玉本岩吉
〃　若山吉吉　口上　玉本八六
〃　若山直蔵
〃　若山金三郎　頭取　竹田福蔵
太夫　鈴木金之助　太本　近江屋藤吉

○二月六日大頂山門かこのあり　曲馬興行何もよき小屋
なり　故八去亥年十月七日寺ト大頂の下の西屋の
後の大書と切くい西ニ立ル　加賀藩士の長男　小屋何
ようしゃしゃ　行ぶ茶とりもて立て出て　出て　おやちほ
ニ　下ニ　ニ　ハ　波屋金子　いるもちろんのあれハ　離
ヨ方の右ニ　出て　ハ　ハ　ハ

[illegible]

○三月中旬清寿院懺法[illegible]

[illegible]

[illegible]谷[illegible]

浪花仙[illegible]

霍谷[illegible]

[illegible]書寿[illegible]

東[illegible]

浪花書[illegible]

江戸[illegible]

○[illegible]大[illegible]堂[illegible]

東[illegible]

[illegible]

立役

曰 市川[illegible]

曰 尾上[illegible]

曰 尾上多[illegible]

曰 嵐 春吉

立役

曰 中村霍[illegible]

曰 坂東寿[illegible]

曰 市川[illegible]

曰 浜尾[illegible]

立役 浜尾[illegible]

[illegible]

[illegible]

花岡
岩瀬屋
花岡
岩瀬屋
花岡

○三月三日廣井八幡社用ゝ有ゝ花角力

○二月十日より若女ゝ有ゝ

竹本綱太夫　人形方　吉田三吾
竹本岩太夫　人形方　吉田書二郎
竹本吉久夫　人形方　吉田東五郎
竹本河籠太夫　人形方　吉田冬二郎
竹本寿太夫　人形方　吉田久二郎
竹本木藤太夫　人形方　吉田毎吉
竹本七太夫　人形方　吉田東市
竹本つる太夫　人形方　吉田七
竹本隆太夫　人形方　吉田久
竹本文字太夫　人形方　吉田
竹本筆太夫　人形方　吉田
竹本春太夫　人形方　吉田

三蔵線　霍澤勇造　霍沢寛作　霍沢田吉　霍沢文吉　霍沢豊吉　霍沢吉田　霍沢吉田　霍沢吉田

三月廿四日より三の替り

妹背山婦女庭訓　奉書のたん

檀浦兜軍記

四月十日より二切と入

花の上野誉石碑　志賀のたん

紅葉狩絵本地　りくのたん

四月廿二日より仕舞

○四月十四日より櫓所　大芝居興行

若狭

寿恵

[illegible]

[illegible]

[illegible]

五月

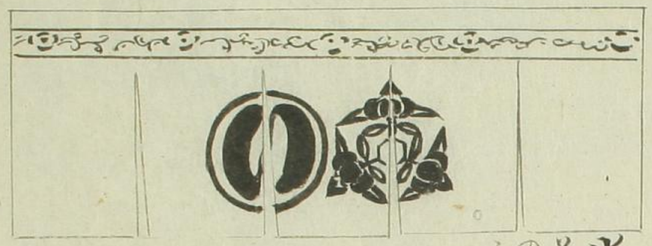
のうこの替り六月七のうち

敵討浦朝霧

六月十二のうち三の替り

敵討 惟子 切狂言 女鉢木

同月廿八のうちうち仕舞 懸幕の義メ廿七日あり

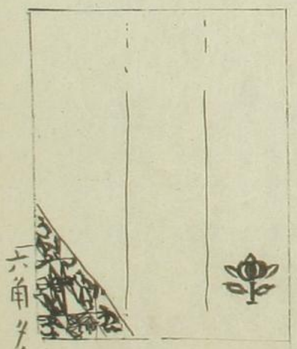


水茶屋 遊女のもんのうし

上の屋敷八ふうして 紋印八茶色 柳色なり

前掛八色ちん 紋八白茶あり

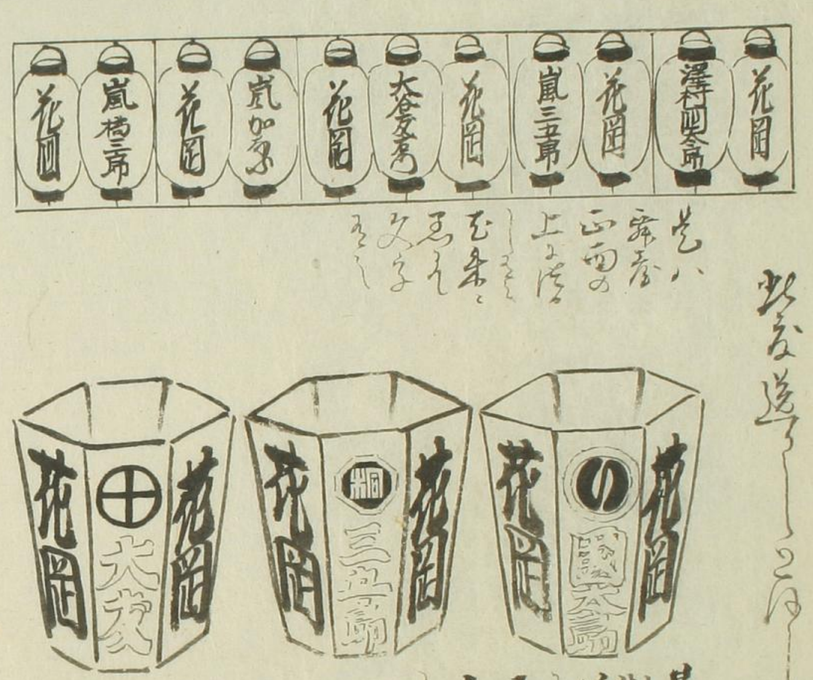
茶屋の女の図へ



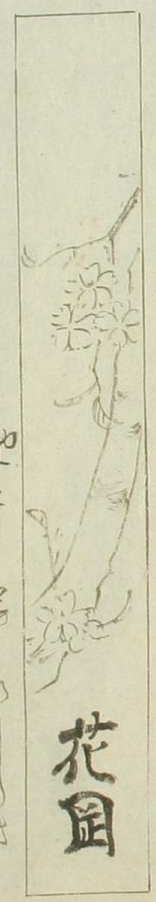
六角ダテ花

嵐徳沢四郎 茶屋娘佐和ト吉原ちうし

遊女しゅう


花園
澤村四郎
嵐三五郎
花園
嵐三五郎
花園
大谷友右衛門
花園
嵐小六
花園
嵐橘三郎
花園

花園
嵐三五郎
花園
大谷友右衛門
花園
大


花園

○五月朔日中殿御所火災ありて茅屋善光寺焼ける

大久保家記

古関記

後作

金山記

白馬山寺中

○四月朔日中殿御所火災ありて茅屋善光寺焼ける

門前家所に寺と云ふ所にて有のし中村氏の家に接する所の人家

○四月朔日市場にて彫物の師

関馬

弟生

江戸にて三弟

大清別所に大花を世話の為門前に出る

○四月廿七日清寿院様御

物語

中村

董三郎

小己の

岩間

海松

藤

尾上

尾上

上野

蔵

上手代

詰

物語似の彫物にて右花を彫る

入りの仕舞

東小屋七郎の

○四月廿七日例年通り御

八日より例年通り

原亭馬勇

司馬勇生

太教

小川松兵衛

酉川九五郎

長頃

芳村利三郎

富士谷庚吉

○六月十日[illegible]北[illegible]大[illegible]

[illegible]

○六月十八日夜[illegible]質町三溪堂[illegible]

三人吾兵衛傳記　古者　江戸　燕久

大久保軍記

○七月十[illegible]大須入[illegible]新奥行　江戸者[illegible]

三人[illegible]や[illegible]奥行　其[illegible]原亭写[illegible]

司馬龍生[illegible]

○七月[illegible]同而[illegible]力持奥行[illegible]

[illegible]

桂寫　伊三郎
谷太郎
山勉　鎌吉

○七月十六[illegible]清寿院入口[illegible]十五六人の者[illegible]

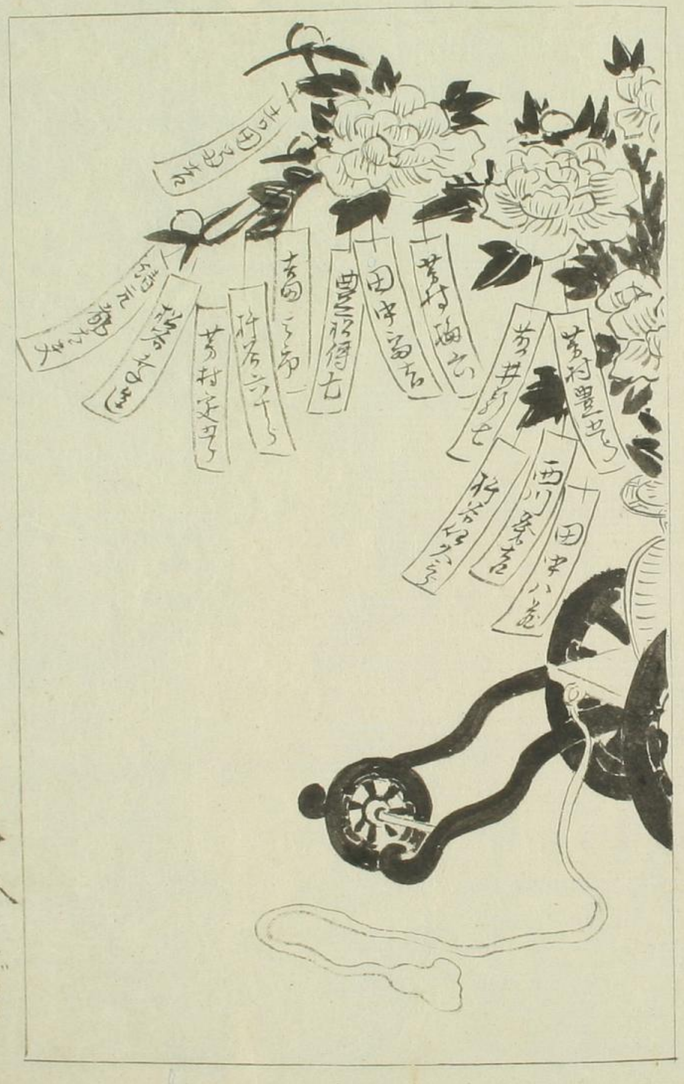
[illegible]奥行　若[illegible]不知[illegible]

○七月十九[illegible]大須[illegible]畳後長唄[illegible]操奥行

大[illegible]許[illegible]見[illegible]早[illegible]休

[illegible]　藤井朝七
[illegible]　豊松浪市
[illegible]　藤井嘉造
[illegible]　松谷吉造

[illegible]　豊松傳七



右役割〆次第

種蒔三番叟

一人形　豊松傳七
一鼓唄　田中豊吉一笛
一長唄　芳村定五郎一小鼓　小川豊貫
一長唄　芳村八十郎一大鼓　小川徳清
一長唄　芳村伊之義一太鼓　西川祭吉
　　田中當吉

初音の旅

一人形　芳井朝七
一人形　豊松傳七
常盤津久太夫　祥谷立十郎
清元都太夫　一三弦　藤沢新七
清元豊太夫　一三弦

浪花月流書

一人形　豊松傳七
一鼓唄　田中豊吉一笛　小川豊貫
一長唄　芳村定五郎一小鼓　小川徳清
一長唄　芳村八十郎一大鼓　西川祭吉
一長唄　芳村伊之義一太鼓　田中當吉
一三弦　芳村梅六
一三弦　祥谷伊之郎
一三弦　芳村辰五郎
一三弦　芳村政五郎

桂川連理柵

一人形　芳井朝七
一人形　豊松傳七

常盤津久次夫

清元都太夫　一三弦　岸沢新七
清元豊次太夫　一三弦　芳村重五郎

英執着獅子

一人形　豊松傳七
一笛　小川里貫
一小鼓　小川徳清
一小鼓　西川仙次郎
一大鼓　西川条右
一太鼓　田中雷蔵

一鼓　田中豊吉
一長唄　芳村定五郎
一長唄　芳村八十郎
一長唄　芳村伊之助
一三弦　杵谷六十郎
一三弦　芳村芳五郎
一三弦　芳村梅六
一三弦　芳村辰五郎

一三弦　杵谷伊之助
宵十二日ヨリ出勤

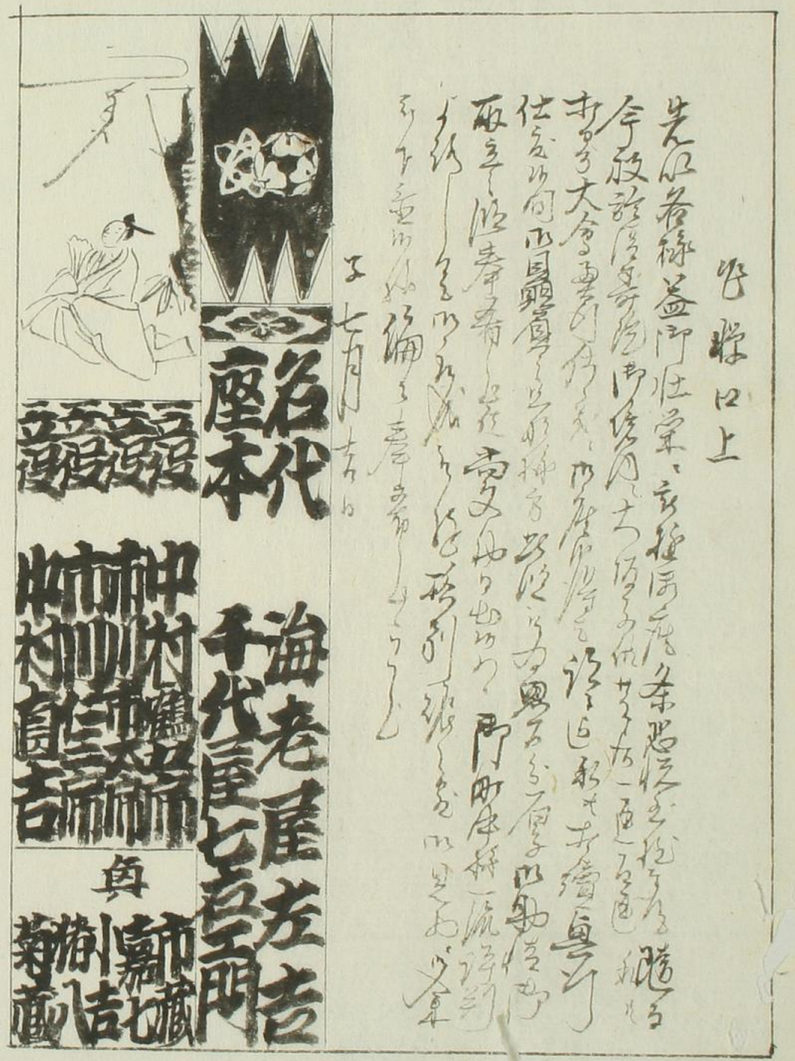
小さく女
一代奴
御勝廓文章
京屏子娘道成寺

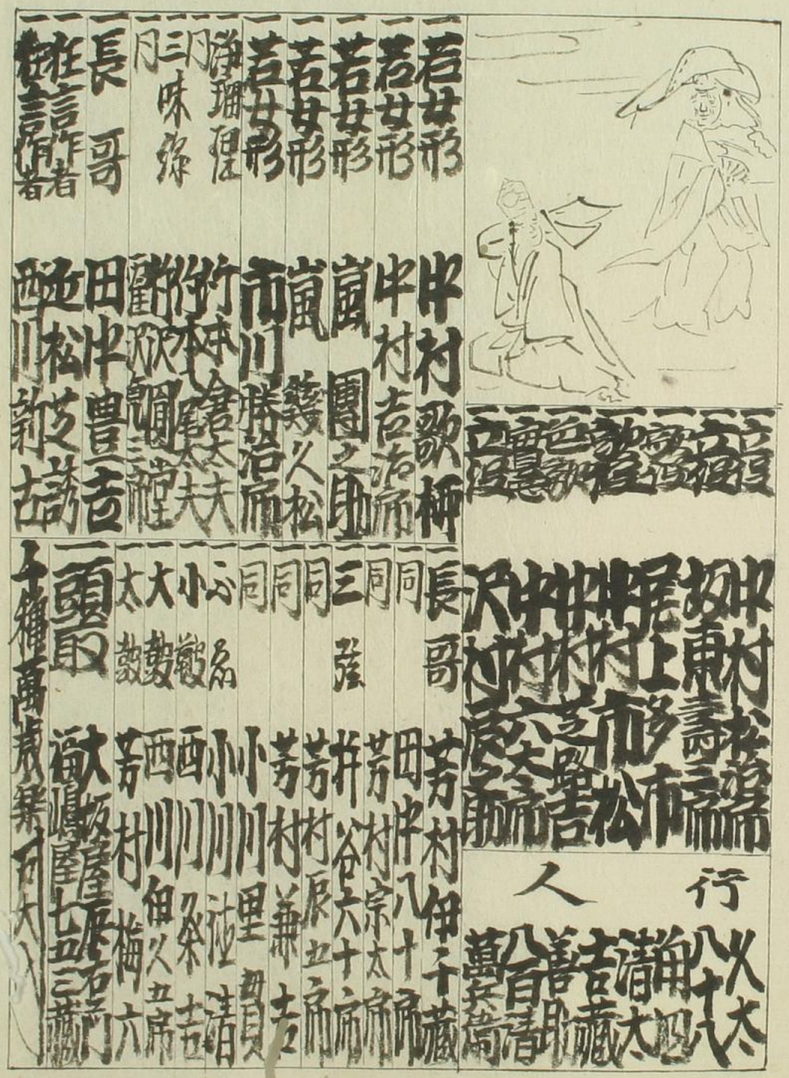
又沙汰あるべく入ちゝく真行九月三〇ヨリ

○八月四日ヨリ清葉流ヨリ改ハ本小屋ヨリ子供芝居
興行相勤出来ヨリ

國性爺合戰
隻祭浪花鑑

九月三日ヨリ二の替リ
繪本太閤記




若女形
若女形
若女形
若女形
若女形
若女形
浄瑠璃
三味線
長唄
地語
中村歌柳
中村吉右衛門
嵐璃寛
嵐雀
市川勝治郎
竹本
義太夫
小倉太夫
大勢
三弦
長唄
田中八十郎
芳村宗太郎
井谷六郎
芳村辰五郎
芳村兼吉
小川理助
小川治郎
田中豊吉
松芝
西川新吉
中村松蔵
中村寿三郎
市村竹之丞
中村鶴五郎
中村吉右衛門
市川仁吉
市村菊蔵
中村松蔵
中村寿三郎
市村竹之丞
中村鶴五郎
中村吉右衛門
市川仁吉
市村菊蔵
中村松蔵
中村寿三郎
市村竹之丞
中村鶴五郎
中村吉右衛門
市川仁吉
市村菊蔵
行人
八十八人
八十四人
清太郎
吉蔵
善助
清
高
芳村伊十郎
芳村宗太郎
井谷六郎
芳村辰五郎
芳村兼吉
小川理助
小川治郎
田中豊吉
松芝
西川新吉
芳村伊十郎
芳村宗太郎
井谷六郎
芳村辰五郎
芳村兼吉
小川理助
小川治郎
田中豊吉
松芝
西川新吉
芳村伊十郎
芳村宗太郎
井谷六郎
芳村辰五郎
芳村兼吉
小川理助
小川治郎
田中豊吉
松芝
西川新吉
千種屋
千歳屋
千歳屋
千歳

日連上人御法海

十月八日

一谷嫩軍記

花上聖叡舊跡

日敎

十三ヶ所

サ日ヶ毎ニ行ヶ

武藏 加賀 加竜

伊勢 音頭 憲寶 鈴

○八月八日

若前方ヶ

古文

竹本綱古文

竹本義代文

竹本寿古文

竹本霍古文

竹本文字古文

竹本岩古文

竹本津古文

竹本七古文

竹本春古文

三藏

霍仁 [illegible]

霍仁 田古

霍仁 八三郎

霍仁 トメ古

霍仁 文字古

霍仁 文治

霍仁 世古

金弥

金弥

金弥

金弥

金弥

金弥

金弥

金弥

吉田 [illegible]

吉田 東方

吉田 新十郎

吉田 ケ三

吉田 ケ次

吉田 毎市

吉田 東佐

吉田 松市

吉田 三郎

大江 方造

吉田 新十郎

頭取

ヶしめ相三

酒呑童子詞

丹後国の閻の[illegible]ふく[illegible]

吉田三吾水中七役子[illegible]

[illegible]

摂州合邦辻　下之巻

[illegible]門出語

[illegible]

[illegible]

八月二十八日

繪本吉園記　[illegible]

又[illegible]

[illegible]吉田三吾[illegible]

右二役水中[illegible]

廓文章

世話[illegible]

[illegible]

○八月十四日[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○八月二十日[illegible]吉田[illegible]三溪[illegible]

[illegible]

宮本武蔵記　吉者

天竹大合戦　鈴木秀翁

○八月廿四日 駕田中高[illegible]花角力興行
○九月七日より 清寿院の[illegible] 江戸二人の角力
いづれも[illegible]浮世[illegible]日[illegible]事と[illegible] 大行列
[illegible]浮世[illegible]

江戸 座斗集品 附り 見立狂言

浮世 三人吉谷
一上野のさくら 浅草の花らん
一深川かんば 梅屋乃すみ
一江戸名所こと 吉原うりけい
一役者おもてと色長寿
一歌舞伎[illegible]

太夫 柏屋いの丞 柏屋八十丞
同 柏屋留丞
座本 柏屋芳丞
浄瑠璃 松屋文吉
江戸 千歳屋佐七
江戸 千歳屋栄二
江戸 千歳屋[illegible]
千歳屋[illegible]

又景事八

江戸座斗集品 并 見立景事

花の景 三人形名歌舞伎 附上 八十丞
[illegible]野の桜 長[illegible]
[illegible]

正月 大和土産[illegible]
三月 桃櫻杜春の栄
七月 卅枝野[illegible]の色紙
閏 八月朔日より九月朔日

仕丁[illegible] 八十丞 留丞 大[illegible] 八十丞 鬼[illegible] 七役 八十丞 留丞
[illegible] 八十丞 留丞 [illegible] 留丞 [illegible] 留丞 [illegible] 留丞
仕丁[illegible] 八十丞 赤鬼 [illegible] 八十丞 留丞
[illegible] 八十丞 留丞 [illegible] 八十丞 留丞
[illegible] 八十丞 百姓[illegible] 八十丞 留丞
[illegible] 八十丞 留丞

[illegible]八東[illegible]浮世[illegible]
[illegible]

[illegible]

三人[illegible]

[illegible]

大[illegible]

飯縄大[illegible]神 浅間[illegible]

[illegible]

人[illegible]

[illegible]

○八月 [illegible] 中東 [illegible]

[illegible]

○九月 [illegible]

雨[illegible]

[illegible]

大[illegible]

○九月 [illegible]

東方

橘 [illegible]

[illegible]

末村[illegible]

[illegible]

西方

岩尾[illegible]

[illegible]

○九月八日より[illegible]

○十月二日より大頂寺[illegible]

[illegible]

[illegible]

○十月十七日より[illegible]

[illegible]

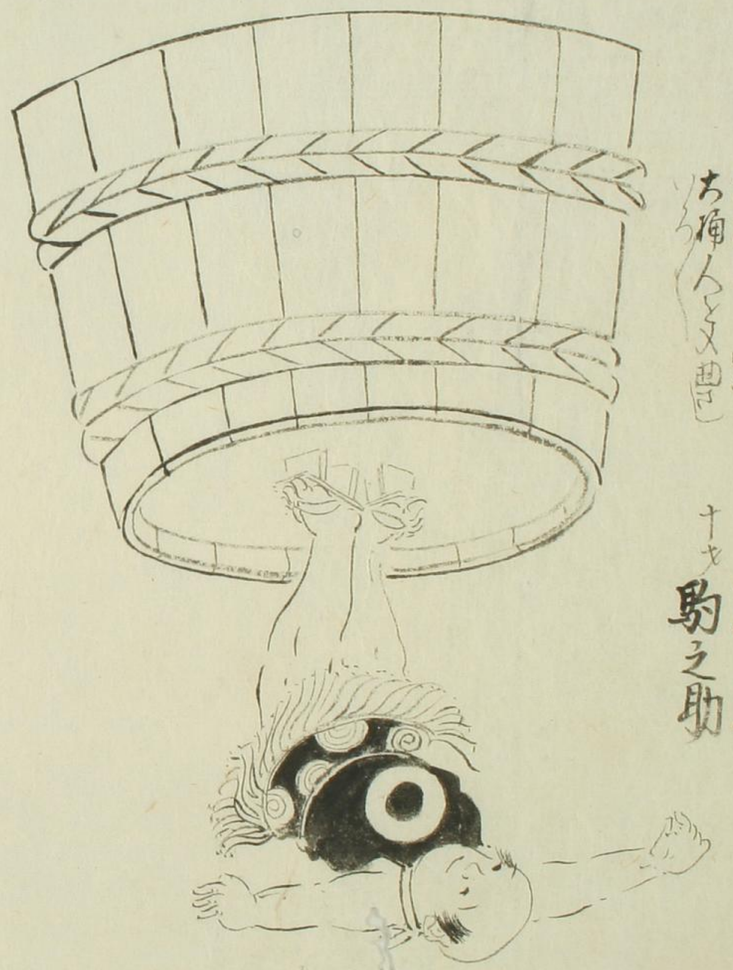
[illegible]

○十月二十日より大頂寺[illegible]

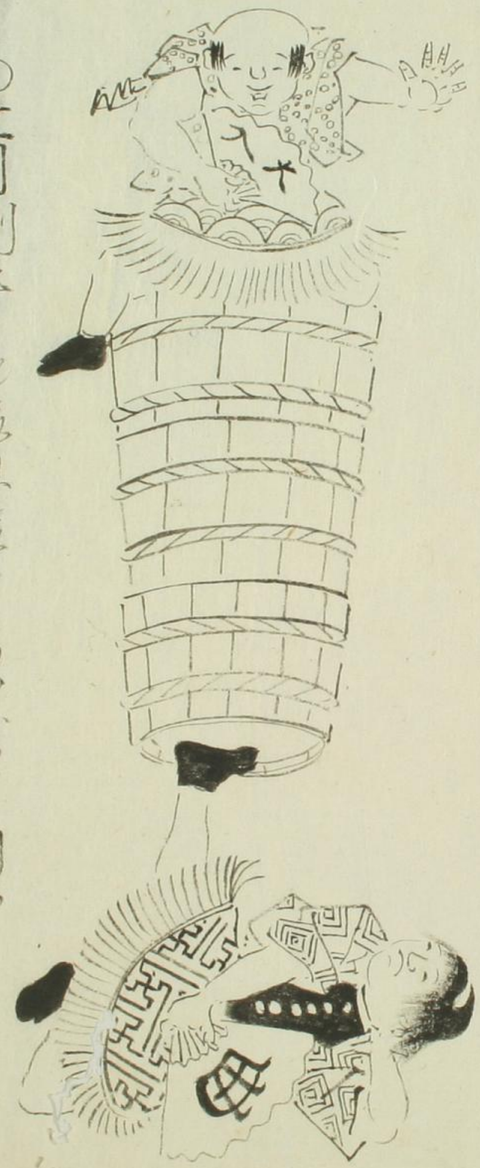
[illegible]

勧進人		東方		西方
大関	江戸	西丸井川勝左衛門	大関	伊勢
脇	サキ	清見浮[illegible]	脇	西宮
結	京	八陣と三席	結	朝の宮石太郎
前頭	大坂	箱根山曲五席	前頭	右知山勝之助
〃	九品	磯木林内長吉	〃	盤龍勇吉
〃	〃	三十丈[illegible]	〃	白根川栄治
〃	〃	常盤崎五席	〃	播磨 播磨
〃	〃	大鳥居右之助	〃	大坂 播磨灘久太郎
〃	〃	花田浪[illegible]	〃	九品 武蔵川亀吉
〃	〃	雪岩風[illegible]	〃	日 萬力栄治
〃	〃		〃	〃 岩石頭梅吉
〃	〃		〃	〃 岩戸山鉄[illegible]
〃	〃		〃	今津[illegible]
〃	〃		〃	辰平

行司		行司	
木村	木村[illegible]	木村	木村[illegible]



八月 辰之助
十月 駒之助



○十一月例年ごとに恵方の南のかたにあたる牛に乗る小見を東の門おろし曳馬なるべし

騎方 橋義利丸
騎方 日阪
騎方 樋口
上 阪迫金次郎
阪迫金次郎

○大願共とかなり此て宮前和尚樹下ゆえ為
[illegible]
[illegible]